

2024

医療法人社団 誠和会



はせだより 広報



「七夕まつり」を開催しました



◆きらきらの笑顔が溢れるリハビリテーションとなりました！

集団リハビリテーションの一環として「七夕まつり」を開催しました。イベントには入院患者さまのご家族さまもお招きし、トロンボーン演奏と当院の調理師による手作り和菓子を振舞いました。

今回提供した手作り和菓子は「水まんじゅう」です。青く透き通った涼し気な見た目に、金粉で飾り付けをすることで「天の川」を

イメージしました。患者さまとご家族さまには「すごく綺麗」「食べるのがもったいない」とご好評いただきました。

トロンボーン演奏では、星や七夕に因んだ曲を披露したところ、身体を揺らし、手拍子で楽しんでいる様子が伺え、参加した患者さまからは「楽しかった」と喜んでいただくことができました。



鵜澤調理師

今回提供した手作り「水まんじゅう」の調理を担当しました

「ネイルイベント」を開催しました



▲施術中の様子 深みのある赤が良く映えますね



◆ちょっとした「華」が生きる活力になります！

当院の入院患者さまを対象とした「ネイルイベント」が開催されました。

ネイルには、QOLを向上させる効果が期待できます。手元が華やかになることで、ストレス緩和やモチベーション向上などの「心のケア」だけでなく、施術中に会話をすることでコミュニケーションをとったり、健康状態を確認することもできます。

施術を終えた患者さまも、手元を眺めては

「嬉しい」「派手すぎないかしら」と嬉しそうにしていました。普段の日常にちょっとした「華」があると刺激的で特別な感じがしますね。病院でこういった機会があるとは思わなかったという声も多く、家族に勧められて施術を受けたという患者さまも「やって良かった」とご満足いただけたようでした。少しでも患者さまの気分転換になっていたら幸いです。

◆背番号「18」が「エースナンバー」と呼ばれるのはなぜか

夏と言えば、高校野球の全国大会が行われますね。皆さまは、なぜ背番号の「18」がエースナンバーと呼ばれるのかご存知でしょうか。これは歌舞伎界で得意としていた演目を「歌舞伎十八番（おはこ）」といったことから使われるようになったという説や歴代の好投手と言われた選手たちの多くが18番をつけていたことから、徐々に「18番=エース」という認識になったという話もあります。

過去には、18番を背負っていた選手に憧れて入団した選手がその背番号を受け継ぎ、輝かしい成績を残したというお話もあり、そういった彼らの歴史が「18番」をエースナンバーとして定着させていったのかもしれない。（事務員R）

入院・転院のご相談



<空所情報>※8/8現在
回復期病棟(6床) 療養病棟(0床)
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院
■地域連携部(MSW): 渡邊、山本、安部
TEL: 043(444)0137
FAX: 043(444)0257
HP: <http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>

